

# かさおか

発行所

天理教笠岡大教会

かさおか編集掛  
笠岡市用之江377  
郵便番号714-0066  
(0865)

電話 66-1311  
FAX 66-1314



## 呉中分教会

大正8年4月10日 設立  
昭和20年7月2日 空襲で全焼  
昭和36年10月26日 移転建築

教祖百四十年祭 笠岡大教会活動方針

つながろう、おやさまのお心に。  
つなげよう、信仰の喜びを。

活動  
目標

ひながたを学び、そのお心を実践しよう。

実践  
項目

毎日、喜び・感謝を声に出そう



立教188年  
5月号



**本部婦人会総会に  
280余名の参加**  
婦人会

4月19日本部中庭で、婦人会第107回総会が開催されました。

笠岡支部として、280余名の参加があり、夏目のような暑い中ではありましたが、真柱様のメッセージ、婦人会長様のお話を会員一同真剣に聞かせて頂きました。

午後からは詰所で、支部のつどいを開催し、6月の笠岡支部総会の装飾に使う紙花を、ひとりひとりが心を込めて作らせて頂きました。皆さん久しぶりの紙細工に、子供の頃に返ったよう

に無邪気な笑顔で取り組んで下さいました。

その後、2人1組になって、総会をふりかえり。最後に、新支部長様からご挨拶を頂き、6月の支部総会には、沢山の方をお誘いして参加しようという誓い、終始和やかな雰囲気では会を終える事が出来ました。

尚、前晚には、詰所で笠女マルシェを開催し、各ブロックから趣向を凝らした品々を出品し、30分程で完売する程大盛況で、お帰り頂いた方々に喜んで頂けたと思います。

(常任委員 山野なつ)



意気込んで挨拶される新支部長様



にぎわう笠女マルシェ



心を込めて紙花作り





どの試合も熱戦となった

## 第17回 大教会長杯 親善スポーツ大会開催 会長室

5月4日、「第17回大教会長杯親睦スポーツ大会」が陶山小学校体育館で開催された。

今回の大会は、ソフトミニバレーが種目となり、直轄2チームに、福山、高屋を加えた4チームによるトーナメント形式で実施された。参加したのは、

8歳から60歳代までの男女およそ30人。  
どの試合もラリーが続ぎ、大変盛り上がり、親睦に相応しいひと時になった。

尚、結果は次の通り。

●優勝 直轄B

2位 高屋

3位 福山

4位 直轄A

(実行委員 上原 繁次)



試合を終えての清々しい笑顔



それぞれのスポットで謎を解く

## 親里管内学校新入生歓迎会 開催 学 担

学生担当委員会は、「親里管内学校新入生歓迎会」を5月11日に開催した。

この日は、天理高校1部、2部と天理大学ら4人が参加。まず詰所で自己紹介ゲームなどを実施した後、奈良市内にある梅谷大教会を訪れた。そこで、同大教会敷地内にある奈良監獄署跡を

見学し、教祖が御苦勞下された事などを学んだ。

続いて奈良公園内で『謎解きツアー』に参加。冊子やスマートフォンから様々な形式で出題される問題に、皆で知恵を出し合いながら、4時間かけてゴールに辿り着いた。

参加した学生は、おちばで学ぶ学生同士の絆を深めた。

(学担当委員長 上原 繁次)



ゴール地点から奈良盆地を一望

四  
月  
月  
次  
祭  
祭  
文

これの笠岡大教会の神床にお鎮まり下さいます

親神天理王命の御前に 会長上原明勇 慎んで申し上げます

親神様には一列子供の陽気ぐらしを楽しみに、この世と人間をお創造下されたばかりでなく、旬刻限の到来と共に元のいんねんある教祖を月日のやしろとお定めになり、ひながたをお示し下さり、つとめとさづけをお教え下さつて陽気ぐらしへとお導き頂いております事は、誠に有難く勿体ない極みでございます。私共は日々朝夕に御礼申し上げると共に、「世界いちれつたすけたい」との思召にお応えさせて頂きたいと、たすけ一条の御用の上に努め励まして頂いております。

その中先日十八日は教祖が二百二十七回目の御誕生日を迎えられた教祖御誕生祭 続いて十九日は婦人会総会に 皆誘い合わせておちばがえりをさせて頂き 共に祝い喜びを分かち合わせて頂きました

そして今日の吉日はこれの教会の四月の月次祭を執り行う日柄でございます。すので、只今からおつとめ奉仕人一同、明るく陽気に勇んで坐りづとめてをどりをつとめさせて頂きます。御前には今日の日を楽しみに寄り集いました道の子供たちが、相共にお歌を唱和し、日頃の御高恩に改めて御礼申し上げる状をご覧下さいまして、親神様にもお勇み下さいますようお願い申し上げます。さて今月は六日に第六回目となる桜まつりを、地域の方を含む約四百三十名の来場者を迎えて賑やかに開催させて頂きました。収益金を能登半島地震復興支援とアフリカ孤児支援に活用し、世界たすけの一端を担わせて頂きます。また二十九日には全教一斉ひのきしんデーがございます。コロナ禍の思ふようにならない事態を思い返し、集まって共にひのきしんができる喜びを噛みしめながら、勇んでつとめさせて頂く所存でございます。

何卒親神様には、教祖を慕い、教祖にお喜び頂けるよう、成人の歩みを進める。皆の誠実の心をお受け取り下さいまして、万たすけの上に尚も自由の御守護を賜り、お望み下さる陽気ぐらしの世の状に、一日も早く立て替わりますようお願い申し上げます。

うお導きの程を一同と共に慎んでお願い申し上げます。

立教百八十八年 四月月次祭 祭典役割表

[illegible]



◎登用

Ⅱ辞令Ⅱ

立教188年4月21日付

大教会だより

理事 田中隆之  
幹部承事 今川昌彦  
承事 山田敏教  
准承事 中村剛史

◎本部月次祭 登殿参列

立教188年4月26日登殿

興明 吉岡誠一郎  
河佐 友井道弘  
上川 友井正人  
甲井 山田睦浩  
神驛 渡邊孝信

◎立教188年直轄教会定期巡教

笠岡講社 前会長 福山 繁道  
高屋 大教会長 神邊 今川 昌彦  
島根 上原 志郎  
久松 大教会長 鶴山 中隆之  
弥高 前川 昌彦  
陽備 今川 昌彦  
摩耶 大教会長 金浦 武正  
興明 武内 正美  
陶山 中島 誠治  
芳井 岡崎 真治  
海松ヶ岡 中島 誠治  
東悠 大教会長  
吸江 今川 昌彦  
照陽 岡崎 真彦  
輝美濃 大教會長様

訃報

杉原博之さん

大教会承事

明石市分教会前会長

4月26日出直されました。

享年 81才

藤井サトコさん

福節分教会4代会長

新山 田中隆之  
皆部 田中隆之  
明石市 大教會長  
上田 岡崎 繁道  
府中市 田中 隆之  
東城 田中 隆之  
服部 上原 繁道  
島中 門脇 元教  
驛家 武内 正美  
葦陽 今川 昌彦  
湯田 上原 繁道  
備中 大教會長  
神昭 前川 元教  
美郷 門脇 元教  
錦之 岡崎 真彦  
神免 大教會長

詰所からのお願い

詰所での宿泊・喫食について

- ・詰所で宿泊・喫食される場合は、「教会名・代表者名・泊数・食数」を、2日前までには、必ず詰所へご連絡ください。
- ・食事をしない（宿泊のみの）場合でも、2日前には申し込みをして下さるようお願い致します。

5月10日出直されました。  
享年 99才





教祖140年祭を迎えるにあたり教会として何をすれば喜んでいただけるか思案をさせて頂く中において、やはり信者様方々を一人でもおちばにお誘いさせて頂くことができればとの思いから声え掛けをさせて頂く事ができました。

しかしながら、皆様方の都合の良い日があわず二転三転する中、最後に残った日には部内教会の祭典日の日となりました。このことを当会長に相談すると快く「いいですよ」と承諾をいただき、出発日が決まり、その中で当会長は祭典後新幹線で駆けつけて頂きました。

出発日に於いては、時間になってもバスが来ず心配していたところ、バス会社から連絡があり、最初のバス停にはだれもいないとのことでした。

前前回からの流れから、私が今まで通りのバス停を改める事無く新たに口

笠岡大教会教祖 140 年祭活動 実践項目

## 毎日、喜び・感謝を声に出そう

### 朝目覚めて



生きている事に感謝  
動ける事に感謝  
布団に感謝  
家に感謝

### 顔を洗う



水の恵みに感謝  
身体に細胞に感謝

### 食事



天と地の働きに感謝  
食べ物の命に感謝  
携わった人々に感謝

### トイレ



体内の働きに感謝  
用を足せる事に感謝  
トイレ空間に感謝

もったいない  
しあわせ  
うれしい  
ありがたい  
結構  
~のおかげ  
これでちょうど良い

### 入浴



火と水のご守護に感謝  
浴室に感謝

### 就寝



1日使わせて頂いた身体に感謝  
出逢った人々に感謝  
与わった食べ物・物に感謝  
大難は小難に小難は無難に  
して頂いて感謝

### 環境



天然自然の理に感謝  
天気感謝  
変わらないご守護に感謝  
学校・職場・地域に感謝

### 人間関係



縁、出会いに感謝  
家族・夫婦に感謝  
仲間・同僚に感謝  
たすけあいに感謝

頭で指定していたことにより、さらには当日前前までの運転手には口頭で伝えていたが急に休まれた為連絡がうまく取れなかった事が、事の始まり

頭で指定していたことにより、さらには当日前前までの運転手には口頭で伝えていたが急に休まれた為連絡がうまく取れなかった事が、事の始まり

でした。天理までの道中かなり頭にきておられたようですが、おかげにより事故なく詰所に今までより早く静かに到着

することができました。気を引き締めて、教祖140年祭には、皆さんそろって新たな心定めを持って参拝したいものです。(と)